

## 調査

## 【食品企業の実態調査】

## ○ 大手食品企業におけるESG課題に係る目標設定及び情報開示の実態調査

大手食品企業がサプライチェーン上の地域中堅企業、中小食品企業に求めるESGに係る取組の抽出

地域中堅企業、中小食品企業等として対応可能なESGに係る取組の抽出

## ○ 地域中堅企業、中小食品企業等におけるESG課題に係る取組の実態調査

## 【国内外のルール等の実態調査】

## ○ ESGの各課題に係る目標設定に係るルール・基準等の調査

→ 食品リサイクル法、パリ協定（脱炭素）、国連指導原則（人権）等

## ○ ESGの各課題に係る情報開示にかかるルール等の調査

→ TCFD、CDP（脱炭素）、IFRS、各評価機関の評価項目等

+

上記調査を踏まえ、①国内外のルール等に整合的であり、②大手食品企業がサプライチェーン上の取引先である地域中堅企業、中小食品企業等に求めるESG課題への取組を充足し、③かつ、地域中堅企業、中小食品企業等が取り組み可能なガイダンスを検討。

## ガイダンス（手引き）の策定

主に地域中堅企業、中小食品企業等を対象とした「ESG課題への取組に係る目標設定及び情報開示に係るガイダンス（手引き）」を策定。

※ 上記ガイダンスの理解等を進めるため、「令和3年度ESG投資に係る食品企業等への影響調査委託事業調査報告書」について更新（時点更新、ESGに係る新たな動向等の追加等）を行う。

上記ガイダンスを当省HPに掲載、食品関係団体等に周知し、地域中堅企業、中小食品企業を含めた食のサプライチェーン全体としてのESG課題への取組の底上げを図る。